



# ききょうだより

令和4年  
5月30日  
第3号

教育目標 『磨き 輝き 未来をともに拓く』

校長 山田 和弘

## 進んで学ぶ子 いわ桜小学校との交流学习（JS：ジョイント・スタディ）

昨年度、新型コロナウイルス感染症予防のため、年間3回にとどまっていたいわ桜小学校との交流学习（JS）が、本格的にスタートしました。今年は、スポーツテストや「ふるさと美山」出会い・ふれ合い活動等の学校行事に加え、毎週金曜日の5・6時間目に、両校の5・6年生がそれぞれ合同で授業を行うことになりました。この交流学习のねらいは、

- 美山中学校に入学する両校の仲間のことをよく知る。
- 一緒に話し合ったり、活動したりすることで、仲良くなる。
- 多くの仲間とともに、切磋琢磨する。

です。英語の学習では、席を離れて英語で会話する場面で、いわ桜小学校の子を探し、笑顔で自己紹介（もちろん、英語で）する姿が見られました。また、体育の授業では、グループに分かれての活動をしていますが、同じ学校の児童のように自然と声をかけ合ったり、励まし合ったりする姿がありました。交流学习後の児童の声です。

「一緒に活動して楽しかったし、仲良くしたいと思いました。」  
 「中学校で一緒になるので、ちゃんと話せるようにしたいです。」  
 「いろんな子としゃべったりして、仲間の輪を広げたいです。」

今後は、美山小学校の児童がいわ桜小学校に行き、地域の伝統や文化、自然にふれ合う学習を行います。また、美山中学校の生徒、山県高等学校の生徒ともオンラインを活用して交流したり、ICT機器の活用について山県高等学校生徒を講師に招いて学んだりするなど、美山地区の児童・生徒が学び合い、高まり合う活動に取り組んでいきます。



## 思いやりのある子「笑顔の花を咲かせます！」 山県市「いじめ防止サミット」児童会発表

本日、山県市の全小・中・高等学校をオンラインでつなぎ、山県市のどの学校でもいじめを防止することを目指し、『いじめ防止サミット』が開催されました。この会は、「児童生徒がいじめ防止に向けての願いや取組を発表し、保護者、地域の人々と意見交流を行うことで、協働していじめ防止に取り組む意識を高める」ことをねらいとし、本年度初めて開催されました。

美山小児童会からは、昨年度の児童会、5・6年生の取組と、今年度の児童会スローガン、あいさつのキャンペーン、7月のいじめについて考える日に向けた計画、**笑顔の花を美山小いっばいにさかせる**という決意を、6年生執行委員・委員長が発表しました。山県市のどの学校からも、いじめをなくすという心強い宣言が発表されました。子供たちの決意が、私たち大人にも熱く響きました。



<あいさつの花をさかせようキャンペーン表彰>



<初めての全員そろって行った なかよし遊び>

